



「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

ニュースレター

おまかせください！！

2015. 第 88 号



いつもお読みいただきありがとうございます。三商事(さんしょうじ)の上神谷(かみかべや)です。

朝晩が少し冷えるようになりましたね。思い起こせば、少し前まで暑くて参っていたのに・・・。

振り返ってみると、あの暑さも本当にわずかな間だけだったな・・・と。しかし、それでもカラダがきつくて・・・。

カラダとの折り合いをつけるのが大変な今年の夏でした。

これからは打って変わってどんどん寒くなってきます。今の時期の昼間はまだ、暖かい日もあります。

作業をしている場所によっては汗をかくことも。それが夕方、寒くなってくると冷えてしまい風邪をひくパターンに。

横着して、着ているものを脱ぎ着しない

とそうなります。気をつけないと・・・。

■ぼくが天神幼稚園で見た“アレ”とは・・・

とある日曜日・・・とある用事があって朝早く、天神町にある天神町幼稚園の前を通りました。

うちの下の娘はこの春、幼稚園に入園しますが、ここではないので、直接はぼくとは関係ない場所なのですが・・・。

そこにマイクロバスが止まっていた。結構大きめでしたし、窓が見えないように黒くなっていました。

大抵、こういうマイクロバスは「ロケ車」のことが多いので、また何かの撮影かな・・・と思いながら通り過ぎました。

1時間後くらいに用事を済ませ、帰ってくる時に、また天神町幼稚園の前を通ってみようと思い、そちらに足を向けました。

そうするとやっぱり、機材車や、スタッフらしき方たちが慌ただしく動いています。やっぱり何かの撮影でした。

「何の撮影だろう？幼稚園で・・・？『偽装の結婚』かな・・・？」

女優の天海祐希さんと、俳優の沢村一樹さんが夫婦役の「偽装の結婚」というドラ

マが日本テレビで放送中なのですが、その舞台が幼稚園なのを思い出したのでした。

ぼくはこのドラマはほとんど見ていないのですが、その辺り位は知っていて・・・。

ぼくもよせばいいのに、車をチョット離れた所に止めて見に行ってしまいました。そうすると・・・居た！居た！居ました！沢村一樹さん！

あ、やっぱりあのドラマだったんだ・・・。天神町幼稚園の看板も、ドラマでの架空の幼稚園「ともだちのわようちえん」に変わっていました。

そうこうしているうちに登場です！天海祐希さん！

「あっ、来た来た！背、おっきい！」と本人が聞いたら怒られるようなところしか印象にあげられず・・・でも遠かったし、仕方ないですよ。

並んだ沢村さんも背の大きい方です。その方より少し低いくらいですから、やっぱり女性としては大きな方ですね。

背が高くてスラッとして、さすがは元宝塚の男役の女優さんです。

そのうちに、幼稚園の前を通る人たち、自動車を通られる方、近くのマンションに住んでいる方・・・少しずつ気が付き始めます。

「あれ？天海祐希？」「あれ？沢村一樹？」「もしかして偽装の結婚の撮影なの？」とざわざわし始めます。

役者さん、スタッフさんを見ているのも楽しいですが、この周りの人たちの「サブ

ライズ」みたいな反応をみているのも面白かったですよ。

で、本当はいけないのをわかっているのですが・・・写真、撮ってしまいました・・・。

撮影の一風景としてとらえてくだされば・・・。何せ道路の反対側からなので、遠くて誰だかわからないようなのを撮影してしまいました。

でも誰が誰だかわからないようなものだから、ここに載せた・・・ということもあります。

スマホを構えたら・・・道路の反対側にいる女性のスタッフさんに両手を大きく振られながら「写真、ダメですから～！」と注意を受けてしまいました。

肖像権の問題がありますから、こういう時の写真はやたらな撮影はご法度なのです・・・すみませんでした・・・。

これがその時の写真です。



ご迷惑をおかけしました・・・。誰が誰だか分かりませんね、この写真じゃ。

それにしても・・・府中ってドラマのロケが多いですね。以前にも府中美術館の前で撮影していましたし、ウチの近所の「あ

んず通り」では、女優の木村佳乃さんも見ました。

すっごく、細くて華奢な方でしたね。背も小さくて。テレビで拝見するよりずっと小柄な方でしたよ！

スタジオが緑山とか、生田とかにあるからでしょうか？ロケが終わって移動してスタジオで撮影のスケジュールになるとか・・・。



お世話になっております。

長坂利昭です。

今号もお読み頂きありがとうございます。

■早いもので・・・

私が「三商事」で仕事を始めて、この秋で、6年目を向かえました。

親方をはじめ、三商事スタッフ、協力業者の方々、そして何よりお客様方に支えながら、日々を過ごして来られたのだなと、感じています。皆さんに感謝です。

前職でも、建築関係の仕事（キッチンやトイレ、給湯器などの水廻り機器や建材、照明などを扱う代理店の営業マンとして、工務店やリフォーム店に対し、商品を卸しておりました）だったので、それほど抵抗なく、この仕事にも就けたのですが、前の会社は、塗料を取り扱っていなかったため、そこは一からの勉強となりました。

また、塗料の事以外にも、当店では自分

たちで足場を組む為、その組み方も初めて学ぶことになりました。

規模の大きな会社ならば、営業・事務方は現場作業をしないのですが、人数の限られた当店では、足場の設置・解体の際には、私も貴重な戦力という訳で、作業を手伝っています。

最初は、コツが分からず、5mのパイプを立てて持ち運ぶのでさえヨロヨロと・・・。板を使用する際には、“バンセン”という太い針金で締めつけて固定をしますが、その締め方がやる度に変だったり・・・。

初めの頃に比べれば、今は当然成長したと思いますが、現場は毎回造りの違う家。何度やっても“完璧”な足場を建てるのは難しく・・・まだまだ修行中の身です。

■この5年での思い出・・・

ずっと私の指導役となってくれているのが、先に登場している“上神谷裕治”なのですが、私が業務を始めて3か月後に1か月間ほど入院をしてしまいました・・・。

まだ要領がつかめていない段階で、見積りやらお客様との打ち合わせやらは自分が・・・。まあ、親方が居りましたので、何とか耐えましたが、不安な1か月でした。

それ以上の出来事としては、やはり2011年3月11日に起きた東日本大震災でしょうか。

地震発生時、私は若松町周辺でチラシのポスティングをしていました。

歩いていたので、すぐには気付かなかったのですが、揺れが大きくなるにつれ、不思議な感覚を覚え、目のカーポートの屋

根のきしむ音が聞こえ、電線が大きく揺れる光景が目に入り・・・。

情報収集のため、慌てて事務所に戻ったのを、つい昨日の様に覚えています。

幸い、作業中の現場は何の事故もなく、その後も作業を続ける事が出来たのですが、翌日からは、ガソリンの問題や一部の塗料が入荷してこなくなったりして、私どもの仕事にも影響が出てしまいました。

我が家でも、当時、長女が間もなく2歳をむかえるという頃。計画停電や原発の問題で、東京に居ると何かと大変そうな予感がしたので、急ぎ、週が明けた月曜日に妻と長女を妻の実家がある北海道の室蘭に“疎開”をさせました。

このような震災は、二度と起きてほしくないなと思いますが、残念ながら自然の摂理。また必ず起きてしまうでしょう。

いざという時のための準備、心づもりを忘れてはいけないなと改めて感じています。

■「ホームページリニューアル」に向けて

さて突然ですが、当店のホームページをご覧いただいた事はありますでしょうか？

現在、「三商事のホームページ」と「上神谷のブログ」と「長坂のブログ」という、3つの“柱”で構成し、公開しています。

ただでさえ、「塗装業者＝怪しい」と思われてしまう業界ですので、出来るだけ私たちを身近に感じていただけるよう、そして塗装の必要性、基礎知識を知っていただく、と、試行錯誤しながら公開しております。

そんな当店のホームページですが、近々

大幅なリニューアルを計画しております。「大幅に」「ガラッと」変更する予定です。

数年前から、専門の業者さんに作成・更新をお願いしていた訳ですが、この間に色々と仕組みを学ぶことが出来ました。

ご協力をいただいていた業者さんには、大変申し訳ないのですが、契約がちょうど切れるこのタイミングで、「自分たちでホームページを作ってみよう」となり、現在準備を進めている段階です。

■他が気になる・・・

そんな訳で、私たちも常日頃から勉強の為、他の塗装業者さんやリフォーム店さんのホームページを“こっそり”拝見しております。

良くも悪くも、全てがお手本となる訳で、リニューアルの良い参考資料にさせていただいております。

お客様の外壁塗装に対するお悩みや不安を解消出来る内容を多くして、「役に立った」「見て良かった」と思っただけのホームページにしていきたいと考えております。

リニューアルが完了しましたら、こちらの紙面でもご報告させていただきます。



発行者 上神谷裕治 (かみかべやゆうじ)

記事 上神谷裕治、長坂利昭

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL、FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

ホームページ <http://www.sanshouzi.com/>

ブログ <http://sansyouzi.blog73.fc2.com/>

